

# 釣れ釣れなるままに

1995年思い出の釣行記 PART. 3

# 幌内府トンネル裏

岩見沢釣遊会

## 鹿島釣狂

### 釣遊会第3回大会

☆開催日	平成7年6月18日		
☆開催場所	入舸～沼前		
☆入釣場所	幌内府トンネル裏		
☆潮	干潮	01:09	11cm
	満潮	08:22	29cm
☆天候	晴れ べた風		
☆釣果	アブラコ	280 mm	3
	ハゴトコ	260 mm	12
	ガヤ	270 mm	5
	タナゴ	250 mm	4
	ハチガラ	210 mm	1
	重量	1100g	
☆成績	点数	660点	
	順位	16位	

15, 16日 修学旅行。17日14:00～17:00 あけぼの会 慌ただしい日程の中での大会である。

4月29日～30日の下見から幌内府トンネル裏に決定した。前野氏は神崎漁港左の出岬に入るというので、個人釣行の様子を紹介する。

佐々木氏の「カジカをとるために暗い内は幌内府川の左30m付近(I)に入るとよい」というアドバイスで1時間程様子をみたが、ピンともカンとも来ないので諦めて幌内府トンネル前に向かう。

釣り人3名が少し手前に入っていたが、武威岬右先端の本命場所は空いている。早速打ち込むがアタリがない。25号の



竿でネット仕掛けのウキ釣りをしてみる。ガヤが来た。集中できない。イワムシをつけるとハゴトコが来た。ダブルもある。

明るくなってから磯際を見るとタナゴと小ガヤが群れをなして泳いでいる。海水が透き通って海底の様子が手に取るように分かる。海藻がない。やはり海藻がないとだめなのか。

6:00頃、小アブラコがダブルで来る。さあ、これからか。イワムシでないとアタリも出ない。左の方の出岬に移って、竿2本で打つ。やはりここでもハゴトコしか釣れなかった。残念、無念、承知の助